

家計改善支援事業

鳥取県若桜町

【課題別分類】①

1. 基本情報 (令和5年6月1日現在)

人口	2,794人	保護率	0.7%
----	--------	-----	------

2. 支援状況 (令和3年度)

新規相談受付件数 (人口10万人当たり)	0.021/月				
プラン作成件数 (人口10万人当たり)	0.002/月				
就労支援対象者数 (人口10万人当たり)	0.002/月				
就労・増収率 (%)	20%				
任意事業等の実施状況 (令和5年度 (予定))					
支援会議	就労準備	家計改善	シェルター	地域居住	子ども
×	○	○	×	×	×

3. 事業の概要等 (令和5年度)

実施方法	<ul style="list-style-type: none"> 委託 (社会福祉法人若桜町社会福祉協議会) 家計改善支援事業と併せて自立相談支援事業も同一の事業者へ委託し、一体的に実施。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者の家計の課題を的確に把握し、家計再生計画や家計に関する個別計画を作成し、家計改善意欲を高めるための支援を行うほか、滞滞の解消、各種給付制度等の利用に向けた支援を行う。 自立相談支援機関職員が家計改善支援員を兼務。
事業費	984千円 (予算額)
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 県社会福祉協議会をはじめ、その他関係機関、他事業との連携を深める。 相談者の思いや意欲を中心にした伴走型の支援を実施し、上記の連携を図りながら、チーム支援を推進する。

4. 事業の立ち上げプロセス

開始前

- 自立相談支援機関において。数年間、相談支援を実施し、家計管理自体に問題を抱えているケースが多くみられた。家計管理の課題に対して丁寧な家計改善支援の必要性があるべきと検討し、事業実施を決定した。

庁内での調整
【9ヶ月前】

- 当事業については必要であるとの判断のもと、その事業内容について精査し、実施の方法を課内で検討。社会福祉協議会において同様の事業を実施していたことから、担当者との打ち合わせ等を行い、実施に向けたアプローチを行った。予算については、既存事業である自立相談支援事業に盛り込むことで了解を得た。

委託先の検討
【6ヶ月前】

- 委託先については、先に自立相談支援事業を委託していた若桜町社会福祉協議会への委託を検討。
- あわせて、家計改善支援事業についても同じタイミングで立ち上げ、一体的に実施できるよう、支援員の配置の仕方等について委託先と調整を行った。

平成31年4月1日 事業開始

事業実施

- 実績：家計改善支援利用：3名 (令和2年度)
0名 (令和3年度)
- 相談者に専用シートを用いて視覚的に分かりやすく、理解しやすくすることで、支出判断の向上がみられました。